

地震に備えて

- 屋内**
 - 懐中電灯や携帯ラジオの準備を
 - 貴重品などの非常持出品の準備を
 - 気象情報を注意深く聞く
 - 乳幼児、病人や高齢者などを安全な場所へ
- 近隣**
 - 近所の「援護を要する方」への手伝いを
 - 防災関係機関から「避難勧告」や「避難指示」が出たとき、隣近所に声をかける

家族で防災会議を開こう

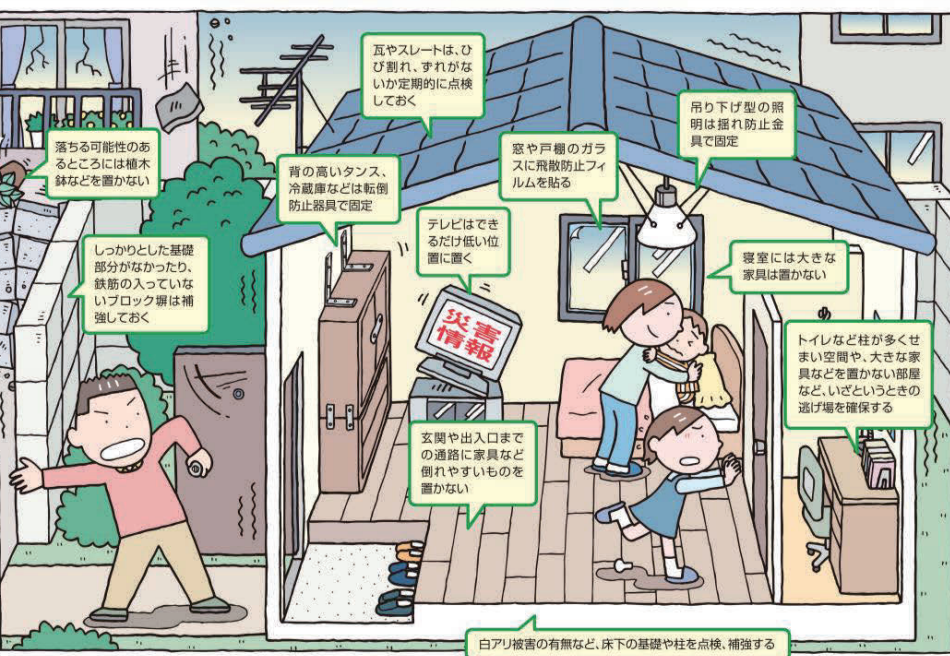
地震の被害を小さくするためには日頃からの備えが大切です。身の回りの安全について家族で考えましょう。

① 家族一人ひとりの役割を決める

家族で話し合っ、災害発生時の役割を決めておきましょう。

- 火を消す
- ガスの元栓を閉める
- 子どもやお年寄りの安全を確認する
- 危険物を安全なところへ移す
- 消火器、バケツなどを準備する
- 電気器具のコンセントを抜く、ブレーカーを切る
- ラジオ・テレビなどで情報を確認する
- 出入口を確保する
- 非常持出品を確認する
- すぐに戻ってこれない家族へ伝言を書いておく

あなたの家の安全対策はだいじょうぶですか？



生野区関係機関

- 田島会館・老人憩の家
☎ 6752-4400
- 警察:110
- 生野警察署
☎ 6712-1234
- 消防・救急:119
- 生野消防署
☎ 6731-0119
- 大阪市総合コールセンター
(区役所・水道・下水・道路・こみ等)
☎ 4301-7285
- 関西電力
☎ 0800-777-8022
- 大阪ガス(お客様センター)
☎ 0120-0-94817
- 大阪ガス(ガス漏れ通報ダイヤル)
☎ 0120-0-19424
- 水道局 今里営業所
☎ 6972-4133
- 生野区民センター
☎ 6716-3020

大阪市救急安心センター

病気やケガ 迷ったらまずここへ

☎ #7119
または
6582-7119

24時間 365日 体制 通話料 有料

電話が使えないとき…

大規模な災害時には、一般電話や携帯電話の通話が制限されます。NTTの災害用伝言ダイヤルを活用して、家族や友人の安否確認を行いましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

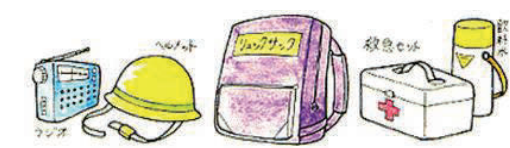
NTT西日本(一般電話・音声)「171」をダイヤルしガイダンスにしたがって伝言を登録・再生できます。

このサービスは毎月1日、防災週間(8月30日～9月5日)、防災とボランティア週間(1月15日～21日)に体験利用できますので、安否情報を登録してみましょう。(通話料が必要です)

田島 第7・8町会

田島第 町会 組織図				
編 成	1	2	3	4
本部長				
副本部長				
安否確認班長				
消火班長				
救助班長				
伝令班長				
誘導班長				
実行委員				

- ### 災害時の心得
- 落ち着く
 - 自身の安全確保
 - 家族の安全確認
 - 火元の確認
 - プレーカーを落とす
 - 靴を履く
 - 近隣の安否確認
 - 初期消火・救助活動に協力
 - あわてず一時避難所へ
 - 町会へ安否報告
 - 乾電池を3本以上備える
- ### 緊急用
- ヘルメット
 - 軍手
 - 懐中電灯
 - タオル
 - 携帯ラジオと予備の電池
 - 小銭



- ### ・持出品は最小限に
- 避難する時のことを考え、非常持出品を一度背負ってみましょう。背負って少し歩いてみて、行動が素早くできるかどうか確かめてみましょう。
- ※ リュックサックやヘルメットなどには、氏名、住所、連絡先、血液型など記入しましょう。
 - ※ 貴重品はいつでも持ち出せるように(貴重品をまとめる場合は、置き場に注意を)
 - ※ アドレス帳や筆記用具も忘れずに
 - ※ 持病のあるかたは、日頃から服用している薬を持ち出せるようにしましょう。
 - ※ 寝たきりのかたや体の不自由なかたがいる家庭では、緊急避難の際の備えとして、おんぶ帯を用意しておきましょう。

あわてず、落ち着いて避難しましょう！		
町会本部	町会一時避難所	災害時避難所
		田島小学校 ☎6758-1541 田島まちづくり協議会災害対策本部



警告文 火の用心 火の始末



地図記号			
災害時避難所	バケツ	会館	
一時避難所	AED	公衆電話	
町会本部	フォークリフト	郵便局	
町会一時集合場所	救助用資機材(ジャッキ含む)	消火栓	
医療機関	銭湯	寺	
薬局	井戸	神社	